

Lecture 大人のための

レクチャーコンサート

～ 音楽で心も右脳も活性化！～

音楽芸術文化とその背景について、室内楽の演奏を鑑賞しながら学びましょう。

電子楽器の演奏体験をすることにより、右脳の活性化につながります。音楽で心豊かに。

2018年 7月 4日 水

入場無料

時間：12：00～13：00

場所：ハートフルスクエア G
2階 交流サロン

講師：三谷 温 氏 (昭和音楽大学教授)



演奏曲目

バッハ / トッカータとフーガ、エルガー / 愛の挨拶、リスト / 愛の夢 他

演奏者

三谷 温 氏
(電子キーボード)

高梨 真実 氏
(ヴァイオリン)

野崎 くらら 氏
(パーカッション・aFrame)

梶間 優稀 氏
(ピアノ)

【問い合わせ先】

岐阜市生涯学習センター 生涯学習係

〒500-8521 岐阜市橋本町 1-10-23 ハートフルスクエア G 内

TEL / 058-268-1050

主催：(公財) かけはし芸術文化振興財団 / 岐阜市生涯学習センター (指定管理者：公益財団法人岐阜市教育文化振興事業団)

協力：(一社) アーツスプレッド



◆ 三谷 温 (講師、電子キーボード)

昭和音楽大学教授・平成 15 年度文化庁「文化交流使」。

ザルツブルクでの 50 回を超える“On Mitani Zyklus”(ソロ・室内楽・協奏曲のコンサートシリーズ)、福島県を中心とした 70 回に及ぶ復興支援コンサートなど国内外の演奏会に出演。

アメリカ、ロシア、欧州各地でのマスタークラス講師、国内外のコンクール審査員を歴任。

5歳で音楽の早期教育機関・桐朋学園大学音楽学部附属「子供のための音楽教室」入室。

桐朋小・中学校、桐朋女子高等学校音楽科(共学)、桐朋学園大学卒業。鈴木富士子、三浦浩、森安芳樹、北村陽子、園田高弘の各氏に師事。1959 年東京生まれ。



◆ 高梨 真実 (ヴァイオリン)

2006年、第17回パリ国際バッハコンクールで第3位受賞。同年藝大モーニングコンサートに出演。

2007年、同大学大学院入学後、文化庁新進芸術家海外研修員としてパリに留学する。

留学中は、フランスを中心にオーケストラ、室内楽、リサイタルなどの演奏活動をおこなう。

2007年から毎年Z. メータ、V. ゲルギエフ、P. ヤルヴィ等が指導するヴェルビエ(スイス)音楽祭及びワールドツアーに参加する。2009年、パリ市立音楽院(ソリストコース)を満場一致の優秀な成績にて卒業。これまでに広上淳一氏、山田和樹氏等とソリストとして共演。

ヴァイオリンを澤和樹、D. ノーラン、G. プーレ、F. ラロックの各氏に、室内楽をイザイ弦楽四重奏団に師事する。東京藝術大学附属音楽高等学校、東京藝術大学及びパリ市立音楽院を経て、東京藝術大学大学院修士課程修了。昭和音楽大学非常勤講師。

現在同大学でジェラルド・プーレ氏のアシスタントを務める。



◆ 野崎 くらら (パーカッション・aFrame)

高校生の頃ジャズミュージシャンになりたく音大進学を希望するが、基本的な演奏技術を学ぶため、クラシック専門の学科で入学。4年間現代曲の勉強に励み、KOBE 国際音楽コンクール等で受賞。

2014年にルーマニアで行われたパーカッションフェスティバルに出演。

しかし、ジャズもどうしても学びたく、こっそり授業も受けていた。卒業後はライブ活動の他、ミュージカル演奏やレッスン等を行っている。2017年「Jazz art せんがわ」に出演。

レギュラーバンドは「松本治 musica imaginaria」「trilogue+」、レギュラーリーダーバンドはボッサノヴァ中心のカルテットバンド。また、タンゴ中心のパーカッションデュオ「Vendaval」も結成。



◆ 梶間 優稀 (ピアノ)

岐阜県出身。岐阜県鶯谷中学・高等学校音楽科を経て昭和音楽大学ピアノ指導者コース卒業。

第22回日本クラシック音楽コンクール全国大会出場。

ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール 2017 特別賞受賞。

平成 27 年度第 2 回学内演奏会、平成 28 年度卒業演奏会、第 39 回読売中部新人演奏会出演。

これまでにピアノを安田志津香、古田千代、田中裕美、橋本亜紀、三谷温の各氏に師事。

室内楽を佐藤勝重、渡辺麻里両氏に師事。

現在、昭和音楽大学大学院修士課程ピアノコース 2 年次在学中。